

ブノワ・トゥケ(レアムのワインメーカー)自身のブランド。「フェ・マン」はフランス語で手造りの意味。厳選した畑を手造りで仕上げる。

ブノワ・トゥケ（フランス出身）は無名であったレアム・セラーズをパーカー100 点連発のワイナリーに仕立てあげた立役者であり現在ナバ・ヴァレーの注目株。「人から渡されたものでなく、自分自身の手で一から造りたい。自分を極限まで追い込み、そこから初めて自分の本当の実力がわかる。そんなワインを「手造り」したい。」とブノワは語る。家族経営で、アシスタント・ワインメーカーもなく、営業担当者もいない。まさ自分自身と、家族、最小限のスタッフのみの「手造り」で造られる。フェ・マンのラベルにはブノワの出身地フランス・リオンの紋章が描かれている。自分自身の出自を明らかにし、ナバ・ヴァレーの出自をはっきりとさせたワインを造りたい思いから選ばれた。



限定品

商品写真	商品名	AVA	タイプ	年	容量(ml)	希望小売価格	摘要
	Cabernet Sauvignon Napa Valley カベルネ・ソーヴィニヨン ナバ・ヴァレー	Napa Valley	赤	2021	750	¥20,000	限定数入荷 初VTG
Cabernet Sauvignon 100% ブノワ・トゥケが捉える「ナバ・ヴァレー」をヴァレー・フロアからヒルサイドの高みまでを表現。ミズーリ・ホッパー、ラス・ビエドラス、ティエラ・ロハ（オークヴィル/ダラ・ヴァレの真下）他をブレンド。仏産樽（新樽75%）16-18か月熟成。ジューシーで快楽的なこのワインは、ナバ・ヴァレーのあらゆる側面を表現している。リッチな苺の香りに、ブラック・ベリーとチョコレートのニュアンス。口中では良く熟した濃密な果実味が滑らかに広がり、ベルベットのようなタンニンが長く華やかなフィニッシュへと導く。							
	Cabernet Sauvignon Beckstoffer Missouri Hopper Vineyard カベルネ・ソーヴィニヨン ベクストファー・ミズーリ・ホッパー	Oakville, Napa Valley	赤	2021	750	¥35,000	限定数入荷
Cabernet Sauvignon 100% ミズーリ・ホッパーはオークヴィルAVAの南に位置し、ジョージ・ヨント、チャールズ・ホッパー、ブルース・ケルハムと引き継がれ1996 年にベクストファーが取得した歴史的な畑。ヴァイン・ヒル・ランチに接する区画から造る。仏産樽（新樽85%）16-18か月熟成。黒系果実、チョコレート、タバコの凝縮した香りと熟したジューシーさと、繊細な花の香り。エネルギーと魅力に満ち、タンニンは滑らかで、パワフルでありながらエレガント。							
	Cabernet Sauvignon Beckstoffer Las Piedras Vineyard カベルネ・ソーヴィニヨン ベクストファー・ラス・ビエドラス	St. Helena, Napa Valley	赤	2021	750	¥48,000	限定数入荷
Cabernet Sauvignon 100% ラス・ビエドラスはセント・ヘレナ市街地・西からマウント・ヴィーダーに続くなだらかな斜面にあり、岩や小石が堆積した土壌。1840 年代に植樹されたセント・ヘレナ最古の畑で、1983 年にベクストファーが購入。改植の際に「ラス・ビエドラス（スペイン語で小石）」と命名。ブノワがフェ・マンを始めようとしたフランス・ボルドーの雰囲気を持つ畑。仏産樽（新樽85%）16-18か月熟成。ブラック・フルーツにタバコの香、石のようなミネラル。骨格がしっかりしていて男性的。ボルドー左岸の特徴とセント・ヘレナらしさを表現。							
	Cabernet Sauvignon Tierra Roja Vineyard カベルネ・ソーヴィニヨン ティエラ・ロハ	Oakville, Napa Valley	赤	2021	750	¥50,000	限定数入荷 新商品
Cabernet Sauvignon 100% ティエラ・ロハはオークヴィルの東斜面、有名なダラ・ヴァレ、ラッド、テンチ、ジョゼフ・ヘルブル・バックス、ピーター・マイケル・オー・パラディスなど宝箱のような超優良畑に隣接する。名前の通り火山性の赤土の土壌で鉄分と多くの岩石が含まれ、土壌由来のミネラル感が満載なワインとなる。仏産樽熟成（新樽75%）1920年代に植樹、その後リンダ・ニールの栽培管理会社により80年代後半にカベルネ・ソーヴィニヨンに改植。香りにはダークチェリー、チョコレートのニュアンス、果実味の膨大なボリュームと濃厚さにフレッシュな酸味と良く溶け込んだタンニンとバニラの余韻が心地よい。							

フェ・マン

Fait-Main

ブノワ・トゥケ（フランス出身）は無名であったレアム・セラーズをパーカー 100 点連発のワイナリーに仕立てあげた立役者であり現在ナバ・ヴァレーの注目株。

ブノワのプライベート・ブランドがフェ・マン

「フェ・マン」はフランス語で手造り、英語で言うとハンド・メイドの意味

ブノワがフェ・マンについて語る。

「人から渡されたものでなく、自分自身の手で一から造りたい。自分を極限まで追い込み、そこから初めて自分の本当の実力がわかる。そんなワインを「手造り」したいとフェ・マンを始めました。

何かピンとくるものがあると、（例えば素晴らしい畑、魅力的な人、適切なタイミング）それがどんなにリスクでも、ワイナリーで眠れない夜が続くことになっても、チャレンジしてしまいます。

ワイン造りはライフスタイルのひとつという人もいるでしょうが、私にとってワイン造りは私の全てで、私の活力源です。家にいても、ワイナリー、葡萄畑、将来的な可能性のことを考えてしまい、ゆっくり休むことができません。

フェ・マンは、そんな私の性格から生まれたワインです。

ワイン造りにおいては小さな決断の積み重ねが「良いワイン」と「偉大なワイン」の差になります。様々な決断～灌漑の量やタイミング、剪定の時期や程度、熱波が来た時の栽培管理、適切な収穫のタイミング、醸造やブレンドの割合など細部に至るまで正確さを追求することで、私のビジョンと感性を反映したワインを造ることができると信じています。

フェ・マンは私が関わるワイン・プロジェクトの中でも最も小さく、家族経営で、アシスタント・ワインメーカーもなく、営業担当者もいない。まさに私自身と、家族、最小限のスタッフのみの「手造り」で造られています。」



フェ・マンのラベル

「私の出身地であるフランス・リオンの紋章が描かれています。ワインをテイスティングする時、その出自（どの畑で、どんなテロワールで、誰が栽培し、誰が造ったか）がとても重要であるように、人においても同じことが当てはまると考えます。

フェ・マンのボトルには私自身がどこで生まれ、どこで育ち、私の根幹には何があるかを表したいと思っています。18 歳まで食の都里昂で育ち、ブルゴーニュやロースにも近く、また子供のころから母の故郷であるボルドーを休暇毎に訪れていました。

大学はボルドーに進み、卒業後もシャトー・クラン・リュルトン等で働きながら 28 歳までボルドーで過ごしました。その様な私の出自（フランス）を表すラベル・デザインを選びました。」

✿ Benoit Touquette ブノワ・トゥケ

子供の頃は戦闘機のパイロットかエンジニアを目指していた。しかし、学費を稼ぐために移動式のボトリングラインで働いていた時に出会った、ワインメーカー達の情熱に圧倒されワイン造りへと針路変更。ボルドー大学で醸造と化学で修士号を取得。ボルドーでミッシェル・ロランの元で働いた後、カリフォルニアに派遣され、アンディ・エリクソンの元、ファヴィア、ハートウェル、オーヴィッド、スクリーミング・イーグル等、数々の伝説的なワインの醸造に関わる。米国のワイン造りの自由さに感銘し定住。2011年にレアムのワインメーカーに就任。2012年ヴィンテージでパーカー100点を2種類、2013年ヴィンテージでも3種類のワインで獲得した。現在トータルで13回の100点を獲得。無名だったワイナリーを100点ゲッターに引き上げた、手腕が高く評価されコンサルティングも増え、今後の動向から目が離せない。ブノワは優しいながら情熱溢れる人柄が多くの人を魅了する。米国人の奥様と結婚。先日、ご子息が誕生。(2021/11/28)



Fait-Main

2021 Cabernet Sauvignon Napa Valley

カベルネ・ソーヴィニョン ナパ・ヴァレー

ブノワ・トゥケのプライヴェート・ブランドであるフェ・マンからカベルネ・ソーヴィニョン ナパ・ヴァレーが初リリース。フェ・マンがリリースするシングル・ヴィンヤードからの葡萄と、将来的にはシングル・ヴィンヤードとなるポテンシャルを持つ新たな畑からの葡萄を使用。ブノワ・トゥケが捉える「ナパ・ヴァレー」をヴァレー・フロアからヒルサイドの高みまで表現したワインです。

マヤカマス山脈とヴァカ山脈にはさまれた南北約 50 kmにわたるナパ・ヴァレーでは、多様な土壌、斜面の向き、微気候がそれぞれの場所で特異なテロワールを形成しています。ヴァレー・フロアの深い粘土質の土壌、山の斜面の浅い表土の岩だらけ、噴火によって積もった火山性の凝灰岩など様々な土壌と、標高、斜面、露出してる地質・・・等様々な条件が組み合わさることで幾千もの独特な育成条件と可能性が生まれます。そんなナパ・ヴァレーのユニークで多面的な魅力を称えるキュヴェとしてこの「ナパ・ヴァレー」をリリースしました。

✿ ヴィンヤード

フェ・マンからリリースされる下記の 3 つのシングル・ヴィンヤードの畑と将来的にシングル・ヴィンヤードとしてリリースされるだろう新規の畑から。

- ベクストファー ラス・ビエドラス・ヴィンヤード
- ベクストファーマズーリ・ホッパー・ヴィンヤード
- ティエラ・ロハ・ヴィンヤード（オークヴィル東丘陵・ダラ・ヴァレの真下）

✿ ヴィンテージ・ノート

寒く乾燥した冬に始まり干ばつ状態のまま春へと続いたため、開花は僅かに遅れました。しかし十分な日照と穏やかな夏と秋の気候により収穫時までゆっくりと着実に成熟し、しっかりとした構造とエネルギー、そして優雅さを湛えた果実を収穫することができた。非常に乾燥し収量が少なかったヴィンテージゆえにしっかりとした凝縮感とたっぷりとした果実味のあるワインとなった。且つフレッシュで優雅な香りを備えている。既に素晴らしいエレガンスを示しているが、今後も長く美しく熟成するだろう。

✿ 醸造

100%仏産樽熟成（新樽比率 75%）

✿ 味わい

信じられないほどジューシーで快楽的なこのワインは、ナパ・ヴァレーのあらゆる側面を表現しています。リッチな苺の香りに、ブラック・ベリーとチョコレートのニュアンス。口中では良く熟した濃密な果実味が滑らかに広がり、ベルベットのようタンニンが長く華やかなフィニッシュへと導きます。

株式会社中川ワイン

TEL : 03-5829-8161 FAX : 03-5829-6171

新 商 品
ファースト
ヴィンテージ

希望小売価格 20,000 円（税別）



Fait-Main

2021 Cabernet Sauvignon Beckstoffer Missouri Hopper Vineyard Napa Valley

カベルネ・ソーヴィニヨン ベクストファー ミズーリ・ホッパー・ヴィンヤード ナパ・ヴァレー

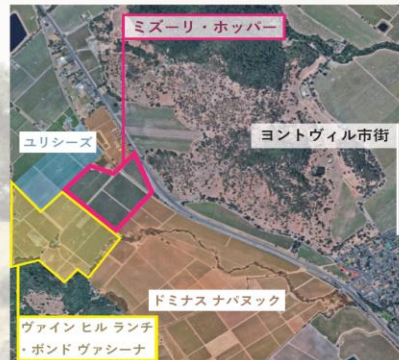
◆ ヴィンヤード

数あるナパ・ヴァレーの銘醸ワインを造り出してきた「ベクストファー・ヴァインヤーズ」。トカロン、ドクター・クレイン、ジュルジュIII、ラス・ピエドラス (LPV)、そしてこのミズーリ・ホッパーなどから著名ワイナリーが求めてやまない秀逸な葡萄を作っている。

ミズーリ・ホッパーはヨントヴィルの町の北、オークヴィル AVA に位置し、もともとはヨントヴィルの町の名前の由来となったジョージ・C・ヨントが所有していた広大な土地の一部だった。1877年にチャールズ・ホッパーが購入し、娘のミズーリが葡萄畑にしたのが始まり。1960年にブルース・ケルハム氏が、後に伝説となるヴァイン・ヒル・ランチの一部としてこの土地を購入した。1996年にベクストファーがケルハム家から購入。1997年から1999年にかけて大部分を植え替えた。

2002年には、農地以外の開発を永久に禁止する保護地役権に特定された。

希望小売価格 **35,000 円** (税別)



ト・カロンからはわずか1.6キロほど南だが、サン・パブロ湾からくる冷気を受け、より冷涼。土壌は主にボロボロとした粘土質のローム土壌。マヤカマス山脈から流れてきた土砂が堆積している、山側は砂利質が比較的深い。

フェ・マンに使われる葡萄は、ヴァイン・ヒル・ランチに隣接するブロック B と C から収穫される。ブノワがこの畑を知ったのはチャリティーオークションのために、ここの葡萄からワインを造ったのがきっかけ。2018年が初ヴィンテージ。



◆ 栽培

カバークロップを使用することで、春の土壌の水分を減らしている。4月の芽吹き後にカバークロップを鋤きおこし土壌の栄養分とする。慎重に設定された畝の向きにより葡萄樹には両側か均等に陽が当たる。また、葉で果実に影を造り強い日差しから実を守っている。

◆ 醸造

基本的な醸造過程は、100%仏産樽熟成、約85%の新樽を使い、樽はタランソ、ダルナージュがメインでシルヴァンも少々使用。

樽熟成期間は約16-18か月。ワインは可能なかぎり表現力を高めるため、無濾過、無清澄。また、フレッシュでテクスチャーがあり、個性的でエネルギーに満ちたワインを目指し、SO2添加や澱引きは最小限に抑えている。ラス・ピエドラス・ヴィンヤード同様、アロマの複雑さだけでなく、ストラクチャーと完全な味わいを得るためにClone 4とClone 337使用。別々にステンレスタンクで発酵させ、ブレンド。

◆ ヴィンテージ・ノート

寒い乾燥した冬に始まり干ばつ状態のまま春へと続いたため、開花は僅かに遅れた。しかし十分な日照と穏やかな夏と秋の気候により収穫時までゆっくりと着実に成熟し、しっかりとした構造とエネルギー、そして優雅さを湛えた果実となった。非常に乾燥し収量が少なかったヴィンテージゆえにしっかりとした凝縮感のあるワインとなった。且つフレッシュで優雅な香りとたっぷりとした果実味を備えています。既に素晴らしいエレガンスを示しているが、今後も長く美しく熟成するでしょう。

◆ 味わい

美しい緑取りと柔らかくシルキーな丸みを持った驚くほどフレッシュで魅力的なカベルネ。スパイスのアクセントの効いた濃い赤い果実の複雑な香り。可憐な花と仄かなグラファイトのニュアンスが、たっぷりとした新鮮な赤系果実と芯にある黒系果実の味わいを支える。力強く優雅で風味豊かな凝縮した味わいはオークの風味と完璧に調和する。



2019 Cabernet Sauvignon Beckstoffer Las Piedras Vineyard Napa Valley

カベルネ・ソーヴィニヨン ベクストファー ラス・ピエドラス・ヴィンヤード ナパ・ヴァレー 2019

希望小売価格 48,000 円 (税別)

◆ ヴィンヤード

数あるナパ・ヴァレーの銘醸ワインを造り出してきた「ベクストファー・ヴァインヤーズ」。トカロン、ドクター・クレイン、ジュルジュⅢ、ミズーリ・ホッパーそしてこのラス・ピエドラス・ヴィンヤード (LPV) などから著名ワイナリーが求めてやまない秀逸な葡萄を作っている。

LPV はセント・ヘレナの北西に位置し、ヴァレー・フロアからマウント・ヴィンダーに続くなだらかな斜面にある岩の多いローム層と川の小石と岩が堆積した土壌を持つ。1840 年代にエドワード・ペールによって最初に葡萄が植樹されたセント・ヘレナ最古の畑。1983 年にベクストファーが購入し、カベルネ・ソーヴィニヨンの 2 つのクローンを密植で植え替えた。その際に小石の多い土壌だった為、畑の労働者たちが「ラス・ピエドラス (スペイン語で小石)」と命名。



ブノワ・トケはこの畑を訪れた時、故郷のように感じた。ソフトでリッチなヴァレー・フロアの土壌とは異なる岩がちの硬い土壌が露出しており、ボルドーを彷彿とさせた。それまで、自身のブランドのワインを造りたいと思ったことはなかったが、この地からは素晴らしいワインを造ることができるかと確信し、自分のワインを造ることを決めた。



◆ 栽培

日照と風通しを確保するためリラ仕立てを採用している D2 ブロックのクローン 4 とクローン 337 をブレンド。

ベクストファーとブノワは長年に渡り協働して栽培方法を調整してきた。

一例としては、シーズン後半にはシェードをかけ夏の強い日差しをやわらげている。そうすることによって均一な熟成を促し且つ親しみやすいワインになる。その結果、より充実した複雑なワインに仕上がっている。

◆ 醸造

基本的な醸造過程は、100% 仏産樽熟成、約 85% の新樽を使い、樽はタランソ、ダルナージュがメインでシルヴァンも少々使用。樽熟成期間は約 16-18 か月。ワインは可能なかぎり表現力を高めるため、無濾過、無清澄。また、フレッシュでテクスチャーがあり、個性的でエネルギーに満ちたワインを目指し、SO2 添加や澱引きは最小限に抑えている。

◆ 味わい

ブラック・フルーツにタバコの香、石のようなミネラル。の葡萄から造られたワインは骨格がしっかりしていて男性的なラス・ピエドラスの特徴を持つ。ボルドー左岸の影響を受けながら、セント・ヘレナらしさも表現されている。



リラ (= 竪琴) 仕立て
光合成する葉の面積が 2 倍になる。



株式会社中川ワイン TEL : 03-5829-8161 FAX : 03-5829-6171